



明倫の里 城北

ともひび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口

世帯数	3,132 (-20)
人口	7,087人 (-115)
男	3,296人 (-61)
女	3,791人 (-54)
自治会数	43
(6月1日現在)	
(カッコ内は昨年同期比)	

研修会参加者を募集

直島環境センターなど見学

七月二十七日、親子ペアもOK

城北コミュニティの研修会を七月二十七日(水)に行います。直島町内の直島環境センター・有価金属リサイクル施設などを見学、エコ問題を考えます。参加対象は地区住民で、親子ペアの参加も可能。

港↓直島環境センター・有価金属リサイクル施設↓ベネッセハウス(安藤忠雄氏設計の美術館見学と昼食)↓宮浦港↓宇野港↓みやま公園↓瀬戸大橋↓出発地

【募集人員】大人三十八人、親子十九組(三十八人)。親子は大人一人に小学生以上の子供一人となります。



直島環境センター外観

【参加費】大人一人三千五百円。親子六千円。ただし親子ペアの子供が中学生以上の場合大人料金となります。昼食代、入館料を含みます。

【とき】平成十七年七月二十七日(水)

【行程】午前七時二十分出發、午後六時ごろ帰着。吉田材木店前(土居町三丁目)集合↓瀬戸大橋↓宇野港↓直島宮浦

【申し込み】往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入して〒763-0014 丸亀市御供所町一五二〇、城北

北コミュニティセンターへお申し込みください。返信用はがきにも住所、氏名をお書きください。お一人一枚、一組一枚でお願いします。電話での申し込みはできません。お一人一枚の応募となります。

第九回ほくほくふれあいまつり

十月九日(日)に決まる

秋のイベントシーズンを飾る第九回ほくほくふれあいまつりが十月九日(日)に決まりました。今後実行委員会を中心に準備が進められます。どんな内容になるのか楽しみです。(3面に関連記事)

事業計画・予算など決まる

城北コミュニティ総会

平成十七年度総会が五月二十九日、城北コミュニティセンターの大会議室で七十九人の出席を得て開催されました。

水害対策と自主防災やクラブ活動など運営に協力をとの細谷会長の挨拶に続いて合併後の初代新井市長からのご挨拶とご祝辞の中に「綾歌地区」にコミュニティ「三校区結成」とのご報告がありました。来賓は小野議員をはじめ生活環境部、生活課、福祉課、社会福祉協議会の各代表の皆様でした。

平成十六年度の事業・決算報告ならびに会計監査報告。

平成十七年度の事業計画案と予算案は全員異議なく成立し、スムーズに審議は終わりました。



城北小に初の女性校長

— 前田清子さん —

今後の学校“運営”を聞く

五月二十二日、城北小学校の前田清子校長をお訪ねしました。

明治二十五年の開校以来百十八年。初めての女性校長先生をお迎えしただけに、大きな期待をもってお話を聞きま

した。先生は綾南町のご出身で、三十余年教職にあつて、ご専門は理科。この三年間は城北小の教頭を務められ、今春校長に昇任されました。趣味は花づくり。これを物語るかのように校庭の片隅に小さな苗と机上に置かれたこけ玉が目に入りました。

初めに教育に対する思いをお尋ねしました。

「豊かな心を持ち 自ら学び たくましく生きる子ども」の育成を目指し、児童と先生が一体となって信頼される学校をと決意を述べられました。

次に豊かな心を育てるために、どのようなことがなされているかを聞きました。



「児童の安全を第一に……」と話す前田清子校長（右）

「心を育てるプログラム」の授業が主に学級活動や道徳の中で進められ、分かりやすく言えば「ありがとう」や「あいさつ」の交し方や言葉かけで、よりよい人間関係を築くコツを身につけて欲しいと、

学校生活の中はいうまでもなく、折りにふれ家庭へも呼びかけているとのことでした。

続いて今、子ども達をとりまく環境は昔に比べて随分悪くなっています。このことについての取り組みを聞きました。

城北小として児童の安全を第一に、PTAの協力を得てパトロールを実施しています。これは学校だけでできることではないので、地域住民の皆さんのご協力をお願いいたします。

城北コミュニティとしても、支援の方法や組織づくりを進めていることを伝えました。

終りに「うれしいお知らせです」と笑顔で話されました。

それは、夏休み中二十日間ぐらい児童に図書館を開放しようということでした。

そして、猛暑の中での読書や学習はさぞ暑かろうと、PTAから冷房設備がプレゼントされました。

また運動会で披露した「和太鼓」は広島中学校からお借りしているものだということが話してくださいました。

地域住民の一人として、太鼓の演奏を楽しみにしたいと思えます。

開かれ、信頼される学校づくりをと熱く話された校長先生にエールを送ります。

「城北っ子のみなさん。たくましく 育つてネ」

（福岡、大川記）

第56回 丸亀お城まつり 5月3日・4日

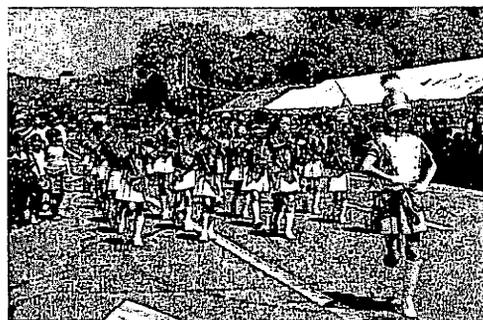
元気いっぱい

サンバのリズムにのって

第五十六回丸亀お城まつりは、新しい丸亀市の誕生を祝福するかのよう、晴天に恵まれ、約二十六万人の人出でにぎわいました。

校区からはパレードに、城北小学校マーチングバンドと城北幼稚園四、五歳児が参加して、花を添えました。

小学校のマーチングバンドは総勢二十八人。「聖者の行進」「栄光の架橋」「マツケンサンバ」のいずれも軽



城北小学校



城北幼稚園

快なリズムと親しみのある曲を演奏し、詰めかけた沿道の人達から大きな拍手がありました。

幼稚園の子ども達は六十九人。「まつり大好き」のプラカードを先頭に陽気なサンバの曲で登場。「虹のむこうに」を演奏して、多くの人達に元気をプレゼントしました。

飯山町の北、南の幼稚園の参加は合併をアピールして、これまた、大きな声援をいただきました。

お堀に踊るこいのほりと、楽しかったお城まつりのにぎわいが、幼い日の思い出の一枚として強く心に残ることでしょう。

満開の桜に出会う

四月十日、多度津町桃陵公園までの家族ハイキングが行われました。

晴天に恵まれ了丸亀駅前を出発、天満町へ金倉町へ多度津町へと。のどかな田園風景や、青空におよぐ「こいのぼり」に元気づけられての道程でした。

公園には二千五百本余りの桜が満開で気分も最高。お弁当を食べたら疲れもどこへやら…。帰りには資料館のひな人形展を見学、土産話もでき、多度津駅で解散し三々五々家路につきました。(体育部会)



春風にさそわれて

おべんと料理教室

五月二十七日、城北コミュニティセンター調理室で、城北幼稚園の母さん二十六人が参加し、市の栄養士さんが作ったメニューで、おかず四品とおやつのコーン蒸しパンを作りました。

子供が食べやすい魚料理など簡単においしくできて好評でした。(保健部会)



お母さんががんばれ

春のオリエンテーリング

五月二十八日、丸亀城資料館前広場を中心に九十八人の親子が、オリエンテーリングを楽しみました。初めにみんなでアンパンマン体操をして体をほぐし、いよいよ「宝探しゲーム」です。子供たちは渡されたカードをもってポイントへ。電車ごっこ、ものまね、ボール運び、見つけたも

笑顔いっぱい



のゲーム等しながらお城を一周。それぞれのポイントでお菓子とスタンプを押してもらって大満足。新緑の中、「みんなで歩くと楽しいね」と親子でゆつくりふれあいました。(城北母子愛育班)

多くの意見出る

ほくほくふれあいまつり 城北明倫まつり反省会

十六年度に城北コミュニティが全力を挙げて行った「ほくほくふれあいまつり」と「城北明倫まつり」の反省会が三月三十日、城北コミュニティセンターで開かれました。両イベントに関わった人たち約七十人が出席、六つのグループに分かれて討議。多くの意見が出されました。今後の開催に生かすこととなります。意見のうち、来場者に関する主なものは次の通りです。

「ほくほくふれあいまつり」では①展示の出品者が固定化している。幅広い出品が望まれる②子供の作品は絵や書道だけでなく工作などの変化も③バザーの食べる場所が少ない④展示、バザーの担当者は交代で運動場競技に参加、競技の盛り上げを⑤夢くじ抽選の時間帯を考慮してほしいなど。

また「城北明倫まつり」では①プログラムの早め発行・配布②バザーの開店が早く、売り切れが早い品物がある③舞台発表の会場は最後のほうになると観客が少ない。プログラム最後にビンゴゲーム、くじなどを取り入れては……④バザーをやりたい人もいる。出店者の募集は出来ないか⑤もち配布は平等にしてほしい。作業の苦勞を考えると中止も……などの意見が出されました。

歩け歩け運動

城北老人会

五月の最終水曜日に、全世界で行われている「チャレンジャー」に合わせて、城北老人会もかねてからやってきた「歩け歩け運動」を、五月二十五日に実施しました。

百十三人が参加して、さわやかな新緑の丸亀城内を一周してお互いの健康を喜びあいました。



足どりも軽やかに

災害一口メモ

『災害用伝言ダイヤル177』をご存じですか
震度6弱以上の地震発生などで、被災地へ向けての通話つながりにくい状況になると、NTTがテレビ・ラジオ等で利用開始を知らせます。

被災地の人はもちろん、被災地以外の方が被災地へ連絡をとることができます。

……まずダイヤル177を覚えておきましょう……

7月		備考
1日(金)	「ともしび」40号(広報部)	
1日(金)	すくすくクラブ(保健部)	毎月第1金曜日
2日(土)	納涼の夕べ(平山保)	
6日(水)	七夕まつり(平山保)	
6日(水)	納涼の夕べ(土居保)	
7日(木)	七夕まつり(城北幼)	
9日(土)	夏まつり(城北幼)	
11日(月)	消防自動車放水見学と試乗(平山保)	
12日(火)	一日自由保育参観(城北幼)	
12日(火)~14日(木)	手島宿泊学習(城北小5年)	
20日(水)	普通救命講習会(環境部)	
20日(水)	給食終了(城北小)	
21日(木)	夏季休業開始(東中・城北小・幼)	
22日(金)	ほのぼの会(8月19日、9月29日平山保)	
24日(日)	校庭開校(体育部)	
	誕生月花鉢プレゼント(7,8,9月福祉部)	70歳以上独居者
	独居老人実態調査(福祉部)	65歳~69歳 70歳以上
	在宅寝たきり老人見舞(7,8月福祉部)	60歳以上
	健康相談(保健部)	城東町
8月		備考
8日(月)	88クリーンロード(環境部)	
中旬	さわやかロード、清水川清掃(環境部)	
	健康相談(保健部)	富士見町1,2丁目
31日(水)	夏季休業終了(東中・城北小・幼)	
9月		備考
1日(木)	給食開始(城北小)	
2日(金)	おじいさん、おばあさんと遊ぶ会(土居保)	
9日(金)	おじいさん、おばあさんと遊ぶ会(平山保)	
14日(水)	一日自由参観(城北小)	
22日(木)	交通安全キャンペーン(城北幼)	
24日(土)	運動会(平山保)	
24日(土)	配食(福祉部)	70歳以上独居者と世帯
25日(日)	運動会(土居保)	
9月下旬	ポーリング大会(体育部)	
	健康相談(保健部)	大倉団地
*行事は変更になることがあります。		

行事カレンダー(7~9月)

お元気ですか



絵 長谷寺てふ
文 大川 俊夫

わらべうたの風景

しゃぼん玉

しゃぼん玉 とんだ
屋根まで とんだ
屋根まで とんで
こわれて 消えた

大正時代は病気や貧困で、幼い子どもたちがたくさん亡くなっていきました。

この詩をつくった野口雨情も、最愛の幼い娘を亡くし、悲嘆にくれました。

そうした中から、この詩が生まれたものと思われまます。

中山晋平によるメロデー「しゃぼん玉」が美しく、祈りをこめたものになっているようにです。

石けん水を作って、洗剤液を二、三滴入れると、大きなしゃぼん玉ができ、とんでいきます。

童心にかえって、どうぞ。昔は麦わらを使いましたネ。

川柳めいりん

高木 明美
相槌をラジオにしている独り者
プレゼント勿体ないと
仕舞いこむ

藤見はじめ
三界に家あり女強くなり
自販機がうちの看板娘です

倫児
美辞麗句漢字で書けば美しい
歳でっせ情け容赦もない言葉

紫蝶
平均台みたい金丸座のお茶子
芝雀の恥じらい指先までおんな

あしがき

季節はいよいよ夏本番。
子どもたちは楽しい夏を迎え、心身ともにたくましく成長することでしょう。

家族がふれあいを深める山登りや、海水浴、里がえり、お盆の墓参り、小旅行等々。「思ひ出」は子どもにとつては「最高の宝物」になることでしょう。

(河原)